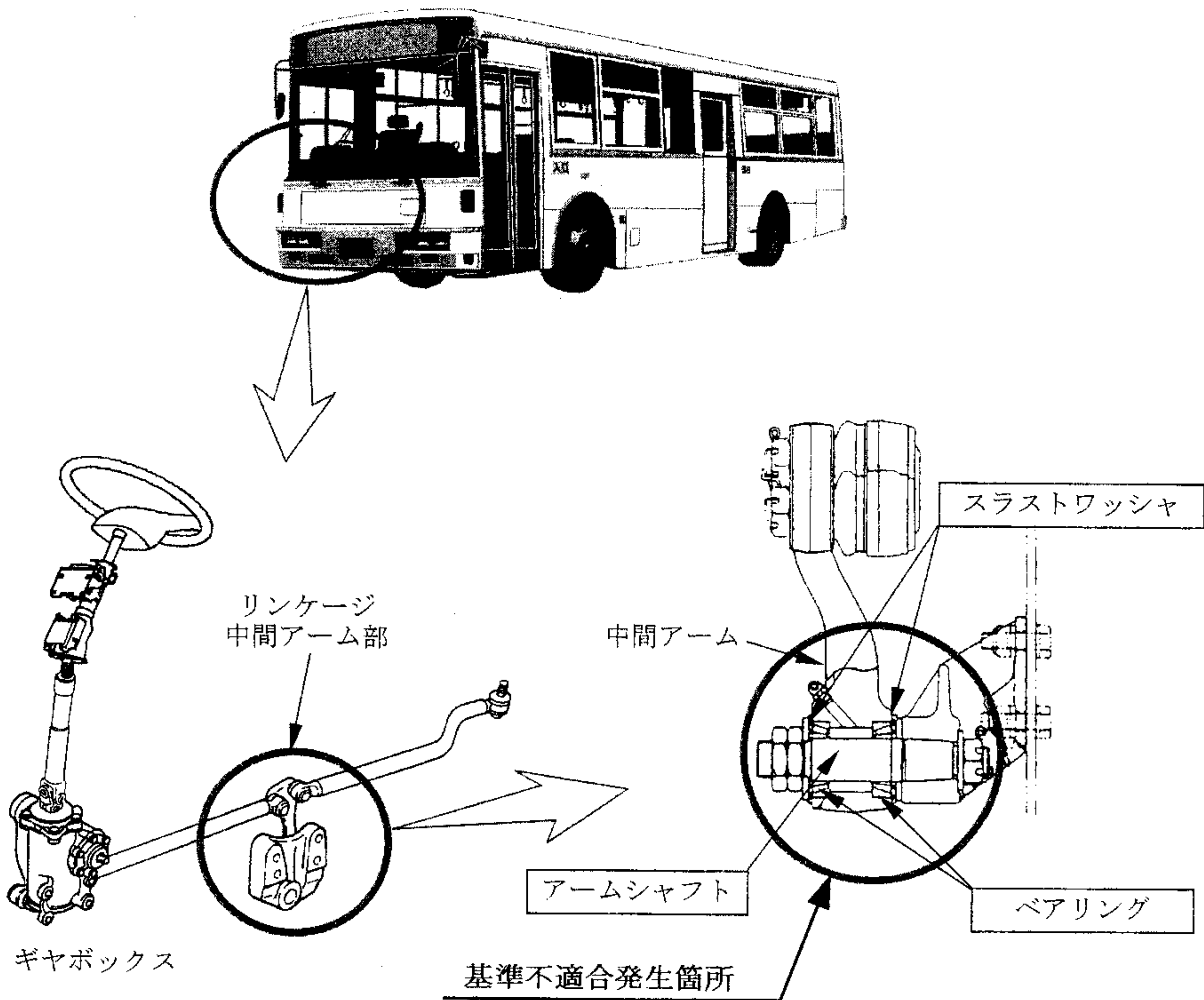


改善箇所説明図



かじ取り装置のリンケージの中間アームシャフトにおいて、当該シャフトの強度が不適切なため曲がりが発生しているものがあり、そのままの状態で使用を続けると、ベアリングが破損し、最悪の場合、シャフトが折損してハンドル操作ができなくなるおそれがある。

改善の内容

対策品の供給までに時間を要することから、当面の暫定対策として、総走行距離の多い車両から、順次、アームシャフト、ベアリング及びスラストワッシャを新品に交換する。なお、対策品が準備でき次第、全車両、当該部位に対策を実施する。

注：□ 内は交換部品を示す。

識別：中間アーム側面に白色ペイントを塗布する。